

鐵と鋼 第參年 第四號

大正六年四月二十五日發行

◎第貳回通常總會記事

大正六年三月二十四日(土曜日)午後二時ヨリ第二回通常總會ヲ東京ステーションホテル樓上ニ開ク當日出席者ハ正會員四十六名准會員十七名ニシテ其氏名左ノ如シ

出席者(出席順)

野呂景義	木村齋雄	佐藤政一	相原鏌次郎	種子田右八郎
細井岩彌	富田爲五郎	三輪時雄	冲馬吉	近藤高
中村雄次郎	今泉嘉一郎	井上順三	廣瀬瀧次	明治電氣株式會社
島岡亮太郎	布目四郎吉	野田鶴雄	吉川晴十	河合半兵衛
渡邊三郎	宮口竹雄	瀧澤七郎	野長瀬忠男	猪俣泰作
野並龜治	鳥谷部末治	根本八	梅岡正吉	塚本小四郎
俵國一	高橋章藏	湊一磨	桂辨三	山本幸男
堤正義	内田德郎	井上匡四郎	小池熊吉	井口元吉
大藤良雄	島安次郎	石黒豊	寒川恒貞	伊藤幸次郎
横堀治三郎				

外ニ准會員十七名(氏名省略)

○會長野呂景義君議長席ニ着キ豫テ通告セル左ノ議案ニ就キ報告並ニ決議ヲナスコト左ノ如シ

第一 大正五年度事務及決算報告(別項所載)

第二 理事任期滿了改選ノ件

第三 評議員半數改選ニ關スル件

理事及評議員選舉ニ關スル件ハ委任投票人員七十八名之レニ出席正會員四十六名合計百二十四名ノ投票ヲ以テ凡テ評議員會ノ推薦セル各候補者カ選舉セラレタリ
其氏名 ノ如シ

理事 (重任)

今泉嘉一郎君 俵 國一君 香村 小錄君 寺野 精一君

評議員 (重任)

堀 悌三郎君 渡邊 渡君 桂 辨三君 田中 不二君 種子田右八郎君

中村雄次郎君 阪田 貞一君 水橋義之助君 森岡平右衛門君 島 安次郎君

服部 漸君 萩原 時次君 萩 尾 傳君 押川 則吉君 横山久太郎君

中大路氏道君 野田 鶴雄君 岸本吉右衛門君 鹽田 泰介君 島岡亮太郎君

次ニ會長野呂景義君ハ本會建築資金募集ノ成績ヲ述ヘ未タ豫定ノ金額五萬圓ニ達セサルヲ以テ尙會員諸君ノ盡力アラン事ヲ希望シ建築ニ關シテハ曩ニ評議員會ニ於テ決定セル通り先ツ金壹萬五千圓ノ豫算ヲ以テ建築スルコトトシ建築委員會ヲ設ケ其囑托セラレタル委員並ニ資金寄付申込高等ヲ報告セリ

建築委員

野呂 景義君 原田 鎮治君 今泉嘉一郎君 門野重九郎君 香村 小錄君
以上五名

建築資金寄附申込並領收金調

(三月二十日現在)

寄附金 申込高

貳五、四四四^圓五〇〇

寄附金 領收高

貳壹、七七五〇〇〇

此内譯

銀行 預金

貳〇、九七四〇〇〇

振替 貯金

七九九〇〇〇

現金

貳〇〇〇

右ニテ總會ヲ終リ次ニ

鋼ノ焼入レ作業ニ就テ

俵 國 一君

戰時歐米視察談

井上 匡四郎君

ノ演說アリテ暫時休憩ノ上(于時午後五時三十分)會員ノ懇親會ニ移リ出席者ハ左ノ諸君ニシテ(三十

五名)

梅岡 正吉

河合 半兵衛

細井 岩彌

島川 文八郎

近 藤

高

高橋 章藏

木村 齊雄

寒川 恒貞

横堀 治三郎

島谷 部末治

井口 元吉

俵 國一

宮口 竹雄

冲 馬吉

相原 鎧治郎

種子田 右八郎

島 安次郎

瀧澤 七郎

大藤 良雄

伊藤 幸次郎

廣瀬 瀧次

桂 辨三

野長瀬 忠男

今泉 嘉一郎

中村 雄次郎

根本 八

堤 正義

渡邊 三郎

野並 龜治

島岡 亮太郎

野田 鶴雄

吉川 晴十

野呂 景義

佐藤 政一

井上 順三

宴會ノ半ニ於テ野田君、島岡君、中村君、島君、今泉君等ノ卓上演說アリテ一同歡ヲ盡シ午後八時三十分退散セラレタリ

前記總會ニ於テ報告セル大正五年度事務報告並ニ收支決算報告左ノ如シ

大正五年度會務報告

自大正五年三月一日
至大正六年二月廿八日

茲に大正五年度中執行せる會務の概要を報告する事左の如し

一、賀表捧呈の件

大正五年十一月三日立太子禮舉行の當日評議員會の決議に依り宮内省及東宮御所に參向し賀表を捧呈せり

二、登記事項

大正五年三月二十五日第一回定時總會に於て決定したる社團法人に組織變更の件、會長及び理事並に本會資産五千圓設定の件は六月十日其登記を了せり

三、集會

評議員會

四回

製鐵事業振興策に關する委員會

一回

編輯委員會

十二回

通して十七回なり

其重なる事項を舉れば